

2015年4月1日

2015年度入社式(社長挨拶要旨)

富士通テン株式会社(本社:兵庫県神戸市 代表取締役社長:山中 明)は、グループ全体で82名の新入社員を迎え、本日午前9時から本社にて2015年度入社式を行いました。社長挨拶の要旨は下記の通りです。



社長挨拶の様子

みなさん、入社おめでとうございます。
本日、みなさんをここに迎えることができ大変嬉しく思います。
社員一同、富士通テングループの新しい仲間として心より歓迎いたします。

● 新しい技術への飽くなき挑戦で新たな時代を切り拓いてきた DNA

当社は「誠は天の道なり」を社是として日々の業務に取り組んでおります。「テン」は最高/至上を意味する「天」であり、「商売は誠実に!」「商品は至高無上のものを作ろう!」という想いが込められております。

みなさんもこの言葉を念頭に置き業務に当たってください。

さて、当社は源流となる川西機械製作所、前身となる神戸工業の両社以来、航空機や真空管ラジオなど最先端の技術を礎に最先端の商品を世に送り出してまいりました。“世界初”“日本初”として高い評価を受けている商品が数多くございます。また、これら商品にとどまらず2人のノーベル物理学賞受賞者を輩出いたしました。新しい技術への飽くなき挑戦で新たな時代を切り拓いてきた DNA が息づく会社と言えます。このDNAはカーエレクトロニクス市場を主戦場とする今でも脈々と受け継がれております。昨年(2014年)、将来の目指す姿を表現したコンセプト「*Future Link*™ (フューチャーリンク)」を発表しました。これは、自動車の運転に関わる様々なデータをクラウドセンター上でつなぎ合わせ、お客様一人ひとりに新たな価値を提供する、という方向性です。

みなさんと一緒に育んでいきたいと思っております。

● 自動車は市場の拡大が期待できるエキサイティングな業界

それでは、昨今の当社グループを取り巻く環境に目を向けてみましょう。自動車は市場の拡大が期待できるエキサイティングな業界です。IT業界の巨人である、グーグルやアップルも参入してまいりました。クルマとICTの融合はますます加速するでしょう。最先端の技術を取り込んで商品にしていくという刺激的なポジションに位置しておりますが、熾烈な競争の世界に身を置いているということも紛れもない事実です。

《2頁に続く》

● 快適/利便、安心/安全、環境の3領域で Vehicle-ICT 事業を推進

この競争を勝ち抜くため 2012 年に『2022 年ビジョン』を策定いたしました。快適/利便、安心/安全、環境の 3 領域で Vehicle-ICT 事業を推進し、情報/通信×車載化技術を核としてクルマの付加価値を高める製品/サービスを創出することを目指しております。そして、究極的には、人とクルマ、社会とクルマをつなぎ、自由で快適なモビリティ社会の実現に貢献したいと考えております。

● 一緒に会社の成長/発展に携わりお客様/パートナーから信頼される会社にしていきましょう

このような状況を踏まえ、本日入社されたみなさんに期待することは以下の通りです。

- ① 仕事に取り組む上で 4 つの基本を身に付けること
 - ・三現(現場/現物/現実)主義を徹底
 - ・ムダ/ムリ/ムラを排除(シンプルに推進)
 - ・常にスピードアップ(早く決断/早く行動)
 - ・上司/同僚/部下との報告/連絡/相談(ホウ/レン/ソウ)を徹底
- ② 社会人として、企業人として、自分自身で考え、何をやるか自ら答えを出し、自ら責任ある行動を取る

それと健康に留意してください。すべては健康からです。自己管理を徹底してください。

これから一緒に会社の成長/発展に携わり、人/仕事/商品を通してお客様/パートナーから信頼される会社にしていきましょう。

よろしくお願いします。

以上